

会員の声

三つの坂

永田 隆郎 (大朴)

結婚式のスピーチに人生の「三つの坂（登り坂・下り坂・まさか）」の話があります。私にとってこのコロナ禍はまさに人生の「まさか」でした。

未知のウイルスそしてパンデミックなどは映画の世界での話で海外からの観光客でオーバーツーリズムが社会問題になっている京都が突然に閑散とし、京都市内の観光地は今も続く休眠期間に。人の移動が抑えられるとまさかの仕事の激減に唖然としました。

一年もの時間を使いましたが今は町もワクチン接種の道筋を示してくれコロナ以前の世界までには今少し我慢の時間ですが諦めず腐らず静かにワクチンの接種の待ち時間と思っています。

この様な時にふと思いついたのが近所の方々から伝え聞いたシルバー人材センターの登録です。事務局の方には親切に対応頂き有難い限りでした。

今までの生活では出会わなかった世界は新鮮です。

感謝そして今思う事

吉田 苑子 (市森)

シルバー人材センターに入会させていただいて、平成30年に10年表彰もして頂き、あれから6年、早いものです。16年と言う年月を楽しく働かせていただけた事、本当に感謝しかありません。

時には文句も言いながら楽しく一生懸命、働いたつもりです。でも、だんだん年を重ね自分でも手抜きしているなあと思う事もありました。

本当に楽しく保育所という場所で幼い子供さんの声に励まされ嬉しかったです。

保育所も来春、子供園という大きな園になる様です。私も春には82才になります。

シルバーの会員として自分でもよくここまでがんばれたなあと思っています。長い間に、たくさんのお友達もでき本当に楽しかったです。ありがとうございました。感謝です。今後ますますのシルバー人材センターの発展をお祈りいたします。

生涯、感謝です

小林 さち子 (本庄)

京丹波町へ移住してから、シルバー人材センターに入会したのは、林業大学校が開校される時に、準備、掃除等で声を掛けて頂き入会しました。地域の事も知らない状態で不安もありましたが、今思うと仕事を続けていたお蔭で、知らない人とも挨拶を交し、顔馴染みの方も出来て声をかけて貰える様になりました。シルバー人材センターに入会して10年になりますが、周りの方々に支えて頂いたお蔭ですし、入会する様に進めて下さった方に改めて感謝です。最近ではコロナ禍で窮屈な生活を余儀なくされておりますが、人と接する事、話をする事が年令を重ねた今、特に大事だと感じています。これからは今より元気になる事はないでしょうけど仕事を通じてお世話になった事を忘れずに頑張っ

て行けたらと思います。
シルバー人材センターの方々には、お世話になります。よろしくお願いいたします。